

女性活躍の推進における働き方改革促進事業【大阪府八尾市】

地域の実情と課題

- 年齢別労働力比率は、全国に比べて子育て期の低下が大きく、その後の回復も鈍くなっている。
- 20～30歳代の女性の約30%が「就労したいと考えているが就労していない」状況で、そのうち約31%が「家庭生活との両立への不安」を感じている。
- 女性にとって働きやすい、また、自分らしく活動ができる環境づくりが求められている。

事業の特徴

- ・取材企業数8件。
(以下、取材企業の声)
- ・取材にあたり、はじめは自社取り組みとして語れるようなものはないと思っていたが、話す中で、様々な取り組みに気づき、自社の魅力発見につながった。
- ・人材が不足しており、こういった形でPRしてもらえるとありがたい。
- ・次年度の新規女性社員が内定し、さらに女性の働きやすい職場環境に取り組みたい。
- ・好事例発信リーフレット配付数20,000枚
商工会議所会員、および公共施設等に配付・配架。
- ・窓口冊子配付数3,000冊
公共施設等に配付・配架。

事業の効果

- 取材企業のPRができ、イメージアップにつながり、企業が自社の強みを発見する機会となった。
- 八尾市で活躍する人の発信につながり、活気を共有できた。
- ①女性が活躍しやすい環境づくりが進んだと思う市民の割合
実績値37.0% (H30年度) (目標値40%) ※八尾市民意識調査より
- ②好事例の取材企業数 (目標値8件)
...実績値8件

目的・目標

- 働く人を大切にする企業支援及び働く意欲のある人が生き生きと働き続けられる環境づくりを行うことで、中小企業向けに女性活躍推進の視点から働き方改革促進について取り組む。
- 働きたい、何か活動したいと思いつつも行動をためらっている女性が存在することから、そのような女性に対しての行政の支援や相談窓口を紹介する啓発用広報物を作成することで、実際への行動を促す。
- 女性が活躍しやすい環境づくりが進んだと思う市民の割合
(目標40% 実績値37.0%)

連携団体

【中小企業】

女性活躍の推進に係る取り組みについての取材協力

【八尾商工会議所】

取材した内容をまとめた発行物について、八尾商工会議所の各会員事業所や関係機関等に配布

【大阪府、東大阪市、柏原市】

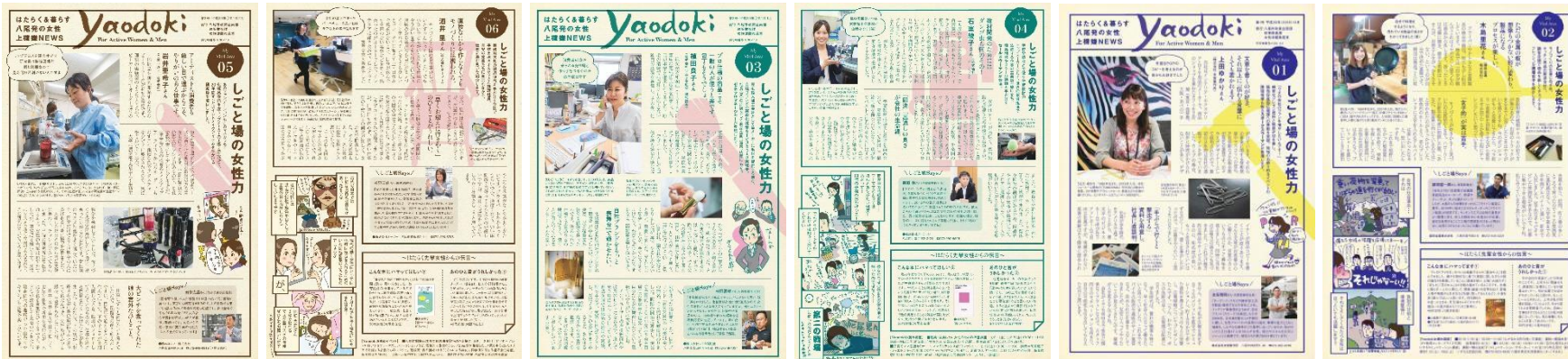
ものづくり企業で活躍する女性の情報紙を配付することで情報発信の連携を実施。

今後の課題

- ・自分の「好き」を活かして仕事の幅や活動の場を広げ、自分らしく輝くことができるよう、女性の横のつながり（ネットワーク）や新たなチャレンジができるきっかけ作りに取り組むことが必要である。
- ・ものづくり企業や大学との連携により、若い世代の女性にもものづくりを身近に感じてもらうことが必要である。

事業の概要

★企業における女性の活躍啓発紙



女性がさらに活躍できる環境づくりに、つなげていただくことを目的に、市内の企業で活躍している女性にスポットを当て、その女性がなぜ活躍しているのかなどの理由を紹介することで、市内企業に、私の会社でもやってみようという意識や関心を持っていただき、これまでになかった職場での工夫や、現状の働き方の改善につなげていただくよう作成。

- 配付数：20,000枚
- 配付先：商工会議所会員、および公共施設等に配付・配架

★女性が活躍するための支援、相談窓口紹介紙



仕事で、地域で、生涯活躍している女性が存在する一方で、何かしたいと思いつつも行動をためらっている女性が存在する。そこで、そのような女性に対しての行政の支援や相談窓口の紹介することで、**実際への行動を促す**ことを目的に作成。

- 配付数：3,000部
- 配付先：公共施設等に配付・配架